

(専門基礎分野)

授業科目	疾病と治療 I (運動機能障害と治療)	講師	医師 理学療法士	単位数
				1
学習目標	1.運動機能の障害とその治療について理解する。			時間数
				15
				学年
				1
				時期
回数	主 題	学 習 内 容	授業方法	講師
1~4	活動や行動を妨げる障害	1.活動や行動の妨げとなる主な症状 1)麻痺 2)しびれ 3)炎症 4)捻挫 2.運動器系の主な検査 1)関節鏡 2)X線検査 3)CT、MRI 4)ミエログラフィー 3.運動器系の主な治療 1)手術療法 2)牽引療法 3)ギプス固定 4)リハビリテーション 5)薬物療法 4.姿勢・運動にかかわる骨・関節・筋肉の疾患と治療 1)先天性疾患 2)関節疾患 3)骨粗鬆症 4)骨折 5)脱臼 6)神経の損傷 7)脊椎疾患 8)骨腫瘍	講義	医師
5~7	活動や行動が制限されることにより発生する疾病と治療	1.関節拘縮、変形 2.ロコモティブシンドロームと運動不安定症 3.廃用症候群	講義	理学療法士
	運動機能障害による残存機能リハビリテーション	1.残存機能リハビリテーション 1)理学療法 2)作業療法 3)言語療法		
8	評価	単位認定試験(45分)		
評価方法	筆記試験 100点	テキスト	系統看護学講座 成人看護学[10]運動器 別巻 リハビリテーション看護	